

(飛騨郡代高山陣屋文書) ⑧ 翻字

乍恐以書付奉願上候

高山式之町長谷川屋浅七組下久蔵宅^ニ おゐて信州^{〔松〕}本
民蔵と申もの、当月十六日夜より廿五日夜迄写絵興行
仕度奉願上候、尤隣家組合^ニ おゐても故障之儀聊無御座、
興行中猥之儀無之様、急度取締可仕候間、何分右願
之通、御聞濟被成下置候ハ、難有奉存候、以上

明治三午年三月

写絵興行願人

式之町

久蔵^印

組合兼

隣家

藤兵衛^印

組頭

長谷川屋

浅七^印

高山

御役所

右之通奉願上候^ニ 付、奥印仕奉差上候、以上

里正

矢嶋一郎^印

(端裏朱書)

「三月十三日 聞届 一三七」